

# アナモレリン導入となった非小細胞肺癌症例に対する 集学的介入の効果に関する研究について

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

## 研究の目的と方法

がんの進行により様々な要因で筋肉の量が低下しやすくなり、食事摂取だけでは回復できないような状態をがん悪液質といいます。このがん悪液質の状況からの回復のためには、薬物治療や栄養療法・運動療法の多方面からの集学的介入が必要だといわれています。

アナモレリン導入前後での診療記録を収集し、治療開始による体重や運動機能を比較します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## 研究の対象となる方

2021年8月～2022年8月の期間で当院においてアナモレリン治療を受けられた非小細胞肺癌の患者

## 使用する試料・情報

年齢、性別、身長、体重、癌腫、癌のステージ、併用中の化学療法レジメン、過去の治療歴、既往歴、手術歴、パフォーマンスステータス、血液検査、栄養状態、運動機能、筋肉量など  
利用開始予定日：2023年9月7日

## 研究予定期間

2023年9月7日～2024年12月31日

## 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] リハビリテーション部 森下一樹  
[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

## 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 リハビリテーション部 森下一樹

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)